

ペル－酸化鉍処理技術協力事業  
巡回指導調査団報告書

昭和61年4月

国際協力事業団

鉍開技

J R

86-69

国際協力事業団		
受入 月日	'86.7.26	709
登録 No.	12919	66
		MIT

## はじめに

国際協力事業団は、ペルー共和国政府の要請にもとづき、昭和58年7月から5年間にわたり、同国鉱業発展に資することを目的とし、酸化鉱処理に関する技術協力を開始した。

現在4名の長期専門家が派遣され、基礎実験を通じ、技術移転を実施しているところであるが、昨年9月以来、本プロジェクトのプラントサイト移転問題が生じ、日秘双方で鋭意調整を重ねてきたところである。

今般、当事業団は、上記問題の早期解決をはかるため、関係各省からの協力をえて、昭和61年3月15日から同月21日まで巡回指導調査団を派遣した。

本報告書は、同調査団の現地での打合せ及び相手側との協議事項をとりまとめたものである。

ここに、本調査団派遣に際し、ご協力をいただいた在ペルー共和国日本大使館をはじめとする日秘両国関係各位に対し、深甚なる謝意を表するとともに、今後とも本件技術協力の成功のため、一層のご協力をお願いする次第である。

昭和61年4月

国際協力事業団  
鉱工業開発協力部

部長 北村俊男





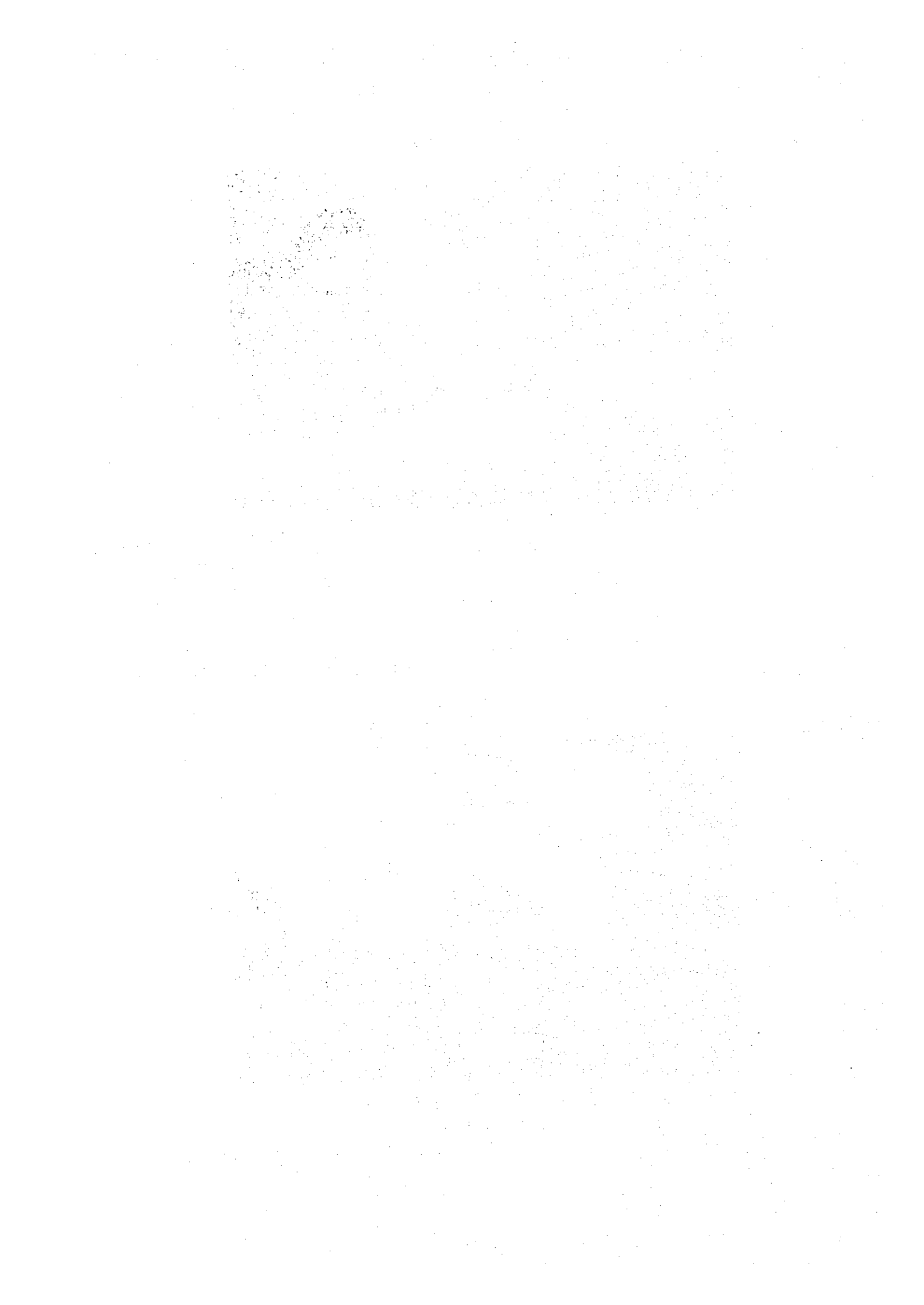
M / M署名(昭和61年 3 月20日)

飯村団長 ラミーレス鉱山次官 セガラ所長 サンチェス鉱山  
総局長



M / M署名(昭和61年 3 月20日)

向井リーダー サマメINGEMMET総裁 ワイタ鉱山大臣



# 目 次

## はじめに

1. 調査団派遣の経緯・目的	1
2. 調査団の業務内容	2
3. 調査団の構成	3
4. 調査日程	3
5. 面会した関係者	4
6. 調査結果	4

## 資 料

- I M/M 英文及び西文（西文は、ANNEX II、IIIは略）
- II INGEMMET-MINEROPERU間技術協力協定及び、その日本語訳
- III 日本より供与された機材の所有権についての布告
- IV セグレゲーション基礎試験（第2報）
- V “ ” （第3報）





## 1. 調査団派遣の経緯・目的

昭和60年度にパイロットプラント機材の最終購送を完了し、本プロジェクト開始時に日秘双方にて合意を得ていたリマ市内にある国立工科大学（UNI）構内のINGEMMET敷地内に同プラントを設置し操業する予定であった。

ところが、昨年8月の政権交代によりINGEMMETにおいても新所長が就任し、9月上旬、ZEGARRA新所長は大使館、JICAペルー事務所に対して、本件プラントサイトの移転を打診してきた。

秘側提案の理由は、新政権の地方分散政策、UNI周辺の環境問題、プロジェクト実施にあたっての経済的問題があげられていたが、我が方としては一環として、純技術的、経済的観点から判断し、移転につき反対の表明を重ねてきたところである。

しかしながら、秘側の移転の意志の固いこと、及び本プロジェクト進歩が大巾に遅れること等を考慮し、更に専門家等をして技術的検討せしめた結果、秘側より最終提示のあった4候補地（アレキパ、イカ、カハマルキーリャ、UNI）の中からサイトを決定することとし、今回の調査団の派遣となった。

今回のプラントサイト移転に係る経緯は以下のとおりである。

### 1) UNI構内におけるサイト決定について

本プロジェクトの開始にあたり、昭和57年3月事前調査団（8月には長期調査員）及び58年2月実施協議調査団の派遣を通じ、INGEMMETとの一連の協議により、リマ市のUNI構内にあるINGEMMET敷地内にサイトを建設することが決定された。

当初、秘側要請書ではサイトはINGEMMETアレキパ支所となっていたが同支所はその後の組織改革で技術者等人的資源の確保が難しいことから、本件技術者の確保の容易なリマを候補地として日秘双方で合意した。

その後、同支所は閉鎖されている。

また、UNIのサイトを利用することで、先の鉱山保安プロジェクトで供与した浮選設備及び研究機器を活用できること、さらには、将来UNI学生に対する実習等に有効に利用できることから、技術移転の地として最も望ましい等の理由も付け加えられ、秘側もこれに沿ってUNI構内サイト予定地のエンジニアリングも行なってきた。

### 2) プラントサイト移転問題

昭和60年8月に秘側新政権成立に伴い、INGEMMET所長も交代があり、9月上旬に新所長より大使館、JICA事務所に本件プラントサイトを移転したい旨の打診

があった。

当初秘側案では新サイトをフリアカ市とし、その理由として、経済的・技術的見地から見て移転が妥当であるとの判断に立ったが、その後、移転候補地がイカ市、アレキバート市等、二転三転した。

我が方の対処方針は、プロジェクト実施中の変更はプロジェクト遂行上重大な障害となりうること、またR/Dに沿った手続き踏まえた上で、双方合意のもとに、プロジェクトが遂行されるべきことを表明し、当面秘側の主張を見極めつつ、反対の表明をしつづけてきた。

その後、10月、11月に、合同委員会が開催され、秘側の提案は、サイト移転先としてアレキバート、イカ、カハマルキーリャ、UNIの4ヶ所に絞られ、その理由も、当初の政府の新政策等よりも、INGEMMETの予算上の制約等経済的負担が大きいことが主な点となっていることが判明した。

その後、昨年11月、牟田口副総裁を団長とする調査団が派遣され、今回のペルー側の移転案について、日本側は双方の合意のもと、長年の蓄積に基づき行われてきた協力を途中で変更することに対して、強く反対の意を表明した。また、本件移転問題は技術的にも経済的にも充分議論を尽くす余地があり、日秘双方で更に検討するよう提案した。これに対してペルー側の申し出のサイト（アレキバ、イカ、UNI、カハマルキーリャの4箇所）を我が方専門家をして再度、技術的検討を実施せしめ、日秘双方の結論を比較検討した結果、カハマルキーリャへの移転をもってサイト問題の決着を図ることになった。（ペルー側はアレキバを当初主張）

## 2. 調査団の業務内容

- 1) サイト移転候補地（アレキバ、イカ、カハマルキーリャ、UNI）の4ヶ所の経済的技術的検討
- 2) 特にアレキバ（秘側主張）とカハマルキーリャ（専門家提示）の比較検討
- 3) UNIからの移転に伴う新サイトの諸条件の検討
- 4) 我が方対処案として以下の方針に沿って移転問題を秘側と協議する
  1. R/Dの変更は、理由の如何を問わず行なわない。
  2. 機材は、INGEMMETに供与したものであり、その所有権、管理権が否定されるような条件でのサイトの変更は認められない。
  3. ペルーにおいては属地法が施行されている由であるが、この法律によれば、土地の上に建設された施設は全て当該土地の所有権者の所有に帰するとのことに

なるのでINGEMMETの所有地以外のサイトにパイロット・プラント等を設置する場合は土地の貸借契約等を行ないINGEMMETの所有権を保全するように申し入れる。

4. 供与機材の中の浮選施設については、現在UNI構内にある施設は使用できなくなること、また、右施設は古く、新しいサイトへの変更は無理なこと、から新しく供与することとする。
5. パイロット・プラントの建屋を建設するための資材については、サイトが決定しだい供与することとする。
6. 新しいサイトについては、INGEMMET及びわが方専門家の技術的、経済的検討結果を踏まえ、決定することとする。

### 3. 調査団の構成

担当業務	氏名	所属
団長・総括	飯村圭司	JICA 鉱開部 開技課長
技術協力計画	武富義和	資源エネルギー庁 鉱業課
業務・調整	稲村次郎	JICA 鉱開部 開技課

### 4. 調査日程

日順	月日(曜日)	日 程
1	3/15(土)	飯村団長及び稲村団員ウルグアイより到着 (23:55)
2	3/16(日)	14:00 事務所及び日本人専門家と打合せ
3	3/17(月)	9:00 日本側打合せ 9:00 大使館表敬 10:15 INGEMMETと協議
4	3/18(火)	8:45 INGEMMETサマメ総裁表敬 9:15 INGEMMETと協議 武富団員着 (10:00) P.M. 日本側M/M案作成
5	3/19(水)	A.M. 日本側M/M案作成 16:00 INGEMMETとM/Mについて協議
6	3/20(木)	9:00 INGEMMETとM/Mについて協議 UNI及びカハマルキーリャ視察 15:40 合同委員会、M/Mの署名交換
	3/21(金)	2:55 リマ発

## 5. 面会した関係者

### (1) 動力鉱山者

大臣	WILFREDO HUAYTA NUÑEZ
鉱山総局長	LUIS SANCHEZ SALAZAR

### (2) INGEMMET

総裁	MARIO SAMAME BOGGIO
所長	JUAN ZEGARRA WUEST
冶金部長	ELEUTERIO LEON

### (3) 在ペルー大使館

一等書記官	藤田 伊織
-------	-------

### (4) 派遣専門家

リーダー	高橋 久
新リーダー	向井 靖雄
冶金	中尾 正英
分析	兼子 弘司
冶金	浅利 金三

### (5) ペルー事務所

所長	笹野 暉樹
----	-------

## 6. 調査結果

本プロジェクトは、58年7月1日から5カ年間の技術協力が開始されたが、60年3月の民政移管により、アブラ党政権が成立するに伴い、政府機関の地方分散化政策等の影響を受け、本プロジェクトの中心をなすパイロットプラントの設置サイトの移転問題が60年9月頃から表面化した。

このため、JICAとしては在ペルー日本大使館、JICA事務所等から本サイト移転問題等につき情報を収集するとともに、関係省庁等とも、その対策につき協議を重ねてきた。その間、ペルーにおいては大使館、事務所とINGEMMETとの間にサイト移転問題につき協

議が続けられてきたが、ペルー側のサイト移転に対する意志は固く、交渉は暗礁に乗り上げた形となった。この局面を打破すべく11月には牟田口副総裁を団長とする調査団が派遣され、ペルー側の最高責任者であるワイタ動力鉱山大臣をはじめとする要人と協議を行った。この席上日本側は技術協力の円滑な運営を図る観点からも、ペルー側の主張を裏付ける技術的、経済的分析を伴った根拠説明が充分でないので、サイト移転につき反対の態度を表明し、ペルー側に態度の変更を求めた。これに対して、ペルー側は政策上の事情をのべながらもUNIを含めた候補地4カ所につき評価を加え、その結果を日本側に報告するところ、その報告の日本側での評価をふまえ再検討して欲しいとの要請がだされた。

この調査団の結果を踏まえ、日本側では関係省庁とその対応等につき協議したが、結局ペルー側のサイト移転に対する意志が固いこと、このまま移転問題を放置しておくこと今後の技術協力の実施計画に影響を与えることとなること等から、日本人専門家にも上記4カ所のサイトにつき技術検討を実施せしめ日秘双方の結論を比較検討した結果、このサイト移転問題につき決着をはかることとなった。

ペルー側及び日本人専門家チームの提出資料を総合的に比較・検討した結果、上記4ヶ所（アレキーバ、イカ、UNI、カハマルキーリャ）のうち、順位についてはUNIはカハマルキーリャより劣るが、前回のプロ技協との関連性、同一サイト（UNI）にパイロットプラント及び研究施設が設置されること、カウンターパートの確保の容易なこと等を考慮すれば、UNIとカハマルキーリャの差は、内容的に甲乙つけがたい。しかしながら、ペルー側の政策的配慮や、ペルー側がUNIからの移転を強く希望していること等もあり、12月18日の時点でのINGEMMETの検討結果ではアレキーバ移転が最良であるとしていたが、その後INGEMMETは日本人専門家等との意見交換を通じ更に分析・検討を続けた結果、現在ではカハマルキーリャでも良いとの考えに至っているとの情報をJICAペルー事務所から得ているとの結論に達した。

他方、日本側としても上記検討の諸結果を踏まえ、カハマルキーリャへの移転ならばやむえないをおもわれる。以上の結論を踏まえ、本サイト移転問題につき関係省庁と協議した結果、本問題の早期決着を図るため、調査団を派遣することとなりその対処方針は次の通りとすることとなった。

1. R/Dの変更は、理由の如何を問わず行なわない。
2. 機材はINGEMMETに供与したものであり、その所有権・管理権が否定されるような条件でのサイトの変更は認められない。
3. ペルーにおいては属地法が施行されている由であるが、この法律によれば、土地の上に建設された施設は全て当該土地の所有権以外のサイトにパイロット・プラント等を

設置する場合は土地の貸借契約等を行いINGEMMETの所有権を保全するように申し入れる。

4. 浮選施設にさいては、現在UNI構内にある施設は使用できなくなること、また右施設は古く、新しいサイトへの移転は無理なことから新しく供与することとする。
5. パイロット・プラントの建屋を建設するための資材については、サイトが決定しだい供与することとする。
6. 現時点での検討結果によれば、わが方としてはカハマルキーリャがUNI構内に次いで適えていると思われるため、サイトを移転せざるを得ないならばカハマルキーリャとする、というラインでペルー側と交渉することとする。

調査団は3月16日にペルーに到着し、早速、在ペルー日本大使館、JICA事務所及び派遣専門家と情報の交換及び対処方針につき協議を行い、その結果を踏まえ、17日からINGEMMET サマメ総裁をはじめとする首脳陣と協議に入った。

交渉は、16・17日には比較的順調に進んだが、18日、日本側から会議録のドラフトを提示するに及んでその内容につき双方の意見が鋭く対立するに至った。会議録の内容は日秘双方で合意に達したものであり、またその内容につき事前にペルー側の了解を得たものであったが、この会議に出席したセガラ所長、ソリャーノ次長、サンチェス部長の微妙な内部対立もあり、またソテイジョ前所長の政策を払拭し、新しいINGEMMETの執行部の政策を打ち出したいとの意向も働いて、この動きとなったものと思われる。19日は午後9時半まで協議を重ね、その間INGEMMET側は日本案をもとにペルー案を作成し日本側に提示してきたが、その内容につき双方の合意を見るに至らなかったため、翌20日9時からJICA事務所にて協議を再開し、別添の通りほぼ日本側に近い内容で双方の合意を得、同日5時から鉱山動力省においてワイタ大臣、サマメ総裁、笹野所長、藤田書記管等の出席の下に合同委員会が開催され、会議録に署名を行った。

※ 今回の署名会議録は以下の通りである。

- 1) 協議の結果、セグレゲションパイロットプラントは、カハマルキーリャ亜鉛製錬所内(MINERO PERU所有)に設置することで双方合意に達した。  
MINERO PERUとINGEMMETはサイト移転に伴うカハマルキーリャの使用につき協力協定を締結する。
- 2) INGEMMETは移転後のパイロットプラントの所有権、管理権を維持し、INGEMMETはJICA供与の機材を受領する。

- 3) 1983年2月25日に署名されたR/Dは変更しない。
- 4) INGEMMETはカハマルキーリャでMINERO PERUの操業規則を遵守する。
- 5) セグレーションパイロットプラントのオブザーバーとしてのMINERO PERUの参画はINGEMMET、JICAの指示に従う。
- 6) INGEMMETは本件移転実施に対して、予算確保の責任を持つ。
- 7) 調査団は浮選機、建屋資材の供与の手続きを進めることを約束した。
- 8) 双方は本件プロジェクトに努力することで合意した。





資 料



I M/M 英文及び西文(西文は、ANNEX II、IIIは略)



MINUTE OF DISCUSSIONS BETWEEN THE JAPANESE MISSION AND  
INGEMMET ON THE TECHNICAL COOPERATION FOR THE SEGREGATION  
PROJECT

In this minute are set forth the results of the discussions carried out on March 17, 18 and 19, 1986 by the Japanese Mission which belongs to the Japan International Cooperation Agency, hereinafter referred to as "The Mission" presided by Mr. Keiji Iimura and the Geological, Mining and Metallurgical Institute, hereinafter referred to as "INGEMMET" presided by its Executive Director, Eng. Juan Zegarra Wuest.

The following points have been agreed:

1. As a result of the discussions, both sides agreed that the final site of the Segregation Pilot Plant shall be the plot of U.P. Cajamarquilla Zinc Refinery. INGEMMET has subscribed a Cooperation Agreement with Minero Perú S.A., which is going to be ratified by the Executive Council of INGEMMET and by the Board of Executive Directors of Minero Perú S.A. Once the ratification process of the Agreement is completed, a certified copy shall be submitted to JICA. In case that in the future, a portion or the whole content of the Agreement is amended, this fact must be communicated to JICA.

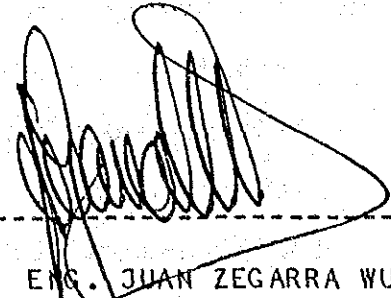
2. Both sides agree that INGEMMET shall maintain the rights of property and administration of the Segregation Pilot Plant. INGEMMET shall submit the copy of Ministerial Resolution 051-86-EM/OGP issued on March 6, 1986, by which the donation made by JICA to INGEMMET is accepted.
  
3. Both sides agree that INGEMMET shall inform JICA on the rules and regulations of Minero Perú S.A. at U.P. Cajamarquilla Zinc Refinery.
  
4. Both sides agree that the participation of Minero Perú S.A. as observer in the Segregation Pilot Plant is subject to coordination between INGEMMET and JICA.
  
5. Both sides agree to approve the Implementation Schedule of the Civil Works for 1986, which shall be initiated according to the attached schedule. The above-mentioned Implementation Schedule is attached to this Minute in ANNEX I.  
  
INGEMMET is in charge of obtaining the budget for the fulfillment of the activities indicated in ANNEX I.

6. The Mission promised to process the requests submitted by INGEMMET to the Government of Japan for the donation of the Flotation Section and Construction Materials, The copies of Forms A-4 are attached to ANNEX II and ANNEX III.
  
7. Both sides agree that the contents of the Record of Discussions of February 25, 1983 should remain unchanged. A copy of the said Record shall be submitted to Minero Perú S.A. in due time. The written notice of the delivery of the copy shall be submitted to JICA.  
Therefore, the experimentation period mentioned in the Record of Discussions of February 25, 1983 shall remain unchanged.
  
8. Both sides agree to make the efforts for the Segretation Project.
  
9. Both sides agree to submit this Minute to the Joint Committee which ANNEX VII of the Record of Discussions of February 25, 1983 refers to. The Joint Committee shall hold a meeting on March 20, 1986 at 3:30 P.M. at the General Directorate of the Ministry of Energy and Mines.

Lima, March 19, 1986

飯村 圭司

MR. KEIJI IIMURA  
Head, Technical Cooperation Div.,  
Mining and Industrial Development  
Dpt., JICA

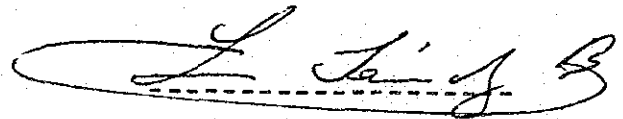


ENG. JUAN ZEGARRA WUEST  
Executive Director  
INGEMMET

THE JOINT COMMITTEE HELD A MEETING ON THAT DAY, IS  
ACQUAINTED WITH THE MINUTE WHICH IT ENDORSES AND  
SUBSCRIBES AS AN EXPRESSION OF ITS CONFORMITY ON THE  
TWENTIETH DAY OF THE MONTH OF MARCH, 1986

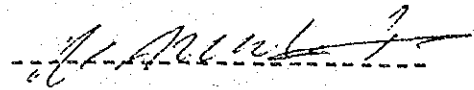
飯村 圭司

MR. KEIJI IIMURA  
Head, Technical Cooperation Div.,  
Mining and Industrial Development  
Dept., JICA



ENG. LUIS SANCHEZ BAZALAR  
General Director of Mining  
and Chairman of the Joint  
Committee

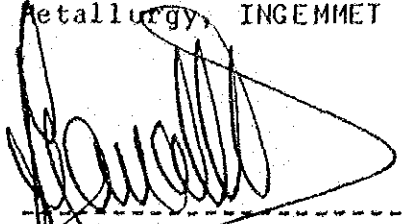




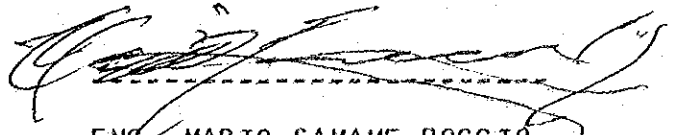
MR. YASUO MUKAI  
Head of Experts,  
Segregation Project



ENG. ELEUTERIO LEON R.  
General Director of  
Metallurgy, INGEMMET



ENG. JUAN ZEGARRA WUEST  
Executive Director,  
INGEMMET



ENG. MARIO SAMAME BOGGIO  
Chairman, Executive Council,  
INGEMMET

IMPLEMENTATION SCHEDULE OF THE 1986 CIVIL WORKS  
SEGREGATION PILOT PLANT - CAJAMARQUILLA

ACTIVITIES	MONTHS											COST (INTIS)	
	MAR	APR	MAY	JUN	JULY	AUG	SEP	OCT	NOV				
<u>PERUVIAN GOVERNMENT - INGEMMET</u>													
- ADAPTATION OF DRAWINGS TO THE NEW SITE													10,000
- HABILITATION AND PRELIMINARY CONSTRUCTIONS													10,523
- EARTHWORKS													24,500
- HABILITATION (FOR FOUNDATIONS, WATER AND SEWAGE)													18,710
- SIMPLE CONCRETE WORKS (SLABS, FLOOR TILES, SUB-FOUNDATION AND TILING IN SHOES-MACHINERY)													143,350
- REINFORCED CONCRETE WORKS (FOUNDATION-MACHINERY)													178,566
- ELECTRIC AND SANITARY FACILITIES													178,575
- EQUIPMENT INSTALLATION													30,000
- MASONRY AND FINISHINGS													76,182
- OPERATION TESTS													10,000
													<u>680,406</u>
<u>JAPANESE GOVERNMENT - JICA</u>													
- PREFABRICATED ASSEMBLY (CONTROL ROOM/MEETING ROOM, WAREHOUSE, SUPERVISOR'S OFFICE)													DONATION
- ARRIVAL OF THE CONTRUCTION MATERIALS DONATED.													DONATION

MINUTA DE DISCUSIONES ENTRE LA MISION JAPONESA Y EL INGEMMET  
SOBRE LA COOPERACION TECNICA DEL PROYECTO DE SEGREGACION .

---

Conste por la presente Minuta el resultado de las discusiones realizadas los días 17, 18 y 19 de Marzo de 1986, entre la Misión Japonesa perteneciente a la Agencia de Cooperación Internacional del Japón, a quien en lo sucesivo se le denominará "La Misión" presidida por el Sr. Keiji Iimura; y el Instituto Geológico Minero y Metalúrgico, a quien en lo sucesivo se denominará "INGEMMET", presidido por su Director Ejecutivo, el Ing. Juan Zegarra Wuest; habiéndose concluido en los siguientes acuerdos:

- 1.- Como resultado de las discusiones, ambas partes acuerdan que la ubicación definitiva de la Planta Piloto de Segregación será en el terreno de la U. de P. Refinería de Zinc de Cajamarquilla, para lo cual el INGEMMET ha suscrito un Convenio de Cooperación con Minero Perú S.A., el mismo que se encuentra en proceso de ratificación por el Consejo Directivo del INGEMMET y el Directorio de Minero Perú S.A.

Una vez finalizado el proceso de ratificación del Convenio se proporcionará una copia autenticada a JICA. En la eventualidad, de que en el futuro el Convenio sea cambiado en todo o parte, este hecho será comunicado a JICA.

- 2.- Ambas partes acuerdan que INGEMMET, mantendrá la propiedad y la administración de la Planta Piloto de Segregación. INGEMMET hace entrega de una copia de la Resolución Ministerial N° 051-86-EM/OGP del 6 de Marzo de 1986 por la que se acepta la donación hecha por JICA en favor de INGEMMET.

- 3.- Ambas partes acuerdan que INGEMMET hará de conocimiento de JICA las normas y reglamentos de Minero Perú S.A. en la U.P. Refinería de Zinc de Cajamarquilla.
- 4.- Ambas partes acuerdan que para la participación de Minero Perú S.A. como observadores en la Planta Piloto de Segregación, será necesaria la coordinación previa entre INGEMMET y JICA.
- 5.- Ambas partes acuerdan aprobar el Cronograma de Ejecución de las Obras Civiles - 1986. Corresponde a INGEMMET adoptar las previsiones presupuestales para el cumplimiento de las actividades señaladas en el ANEXO N° I, el mismo que forma parte de la presente minuta. Las obras serán iniciadas según el cronograma.
- 6.- La Misión se compromete a tramitar las solicitudes presentadas por el INGEMMET al Gobierno del Japón, para la donación de la sección de Flotación y Materiales de Construcción. Las copias de los formatos A-4 forman parte de la presente minuta como Anexos II y III.
- 7.- Ambas partes acuerdan que es innecesario modificar los contenidos del Acta de Discusiones del 25 de Febrero de 1983. Copia del mismo será comunicado a Minero Perú S.A. oportunamente, cuya constancia de recepción será entregada a JICA. En consecuencia, el periodo de experimentación a que refiere el Acta de Discusiones del 25 de Febrero de 1983, no será variado.
8. - Ambas partes acuerdan hacer los esfuerzos para lograr los objetivos de la Cooperación Técnica del Proyecto de Segregación.

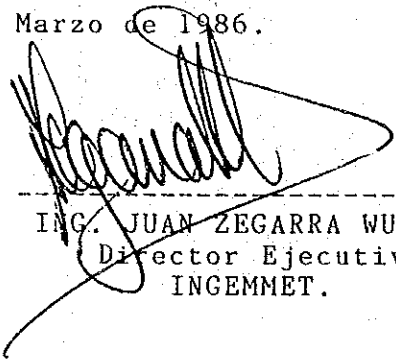
- 9.- Ambas partes acuerdan elevar la presente minuta al Comité Conjunto a que se refiere el Anexo VII del Acta de Discusiones de fecha 25 de Febrero de 1983, el mismo que se realizará el día 20 de los corrientes a las 15:30 hrs. en la Dirección General de Minería del Ministerio de Energía y Minas.

Lima, 19 de Marzo de 1986.

飯村 吉司

ING. KEIJI IIMURA

Jefe de la División de Cooperación  
Técnica-Departamento de Desarrollo  
Minero e Industrial-JICA.



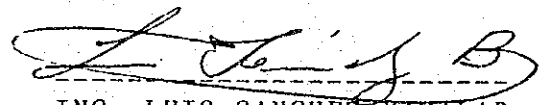
ING. JUAN ZEGARRA WUEST  
Director Ejecutivo  
INGEMMET.

EL COMITE CONJUNTO, REUNIDO EN LA FECHA, HA TOMADO CONOCIMIENTO DE LA MINUTA QUE ANTECEDE LA MISMA QUE LA HACE SUYA Y SUSCRIBE COMO EXPRESION DE SU CONFORMIDAD, A LOS 20 DIAS DEL MES DE MARZO DE 1986.

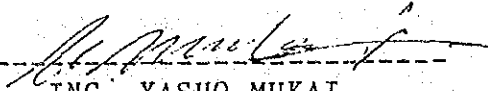
飯村 吉司

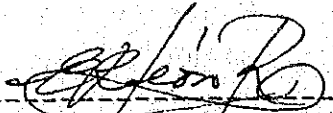
ING. KEIJI IIMURA

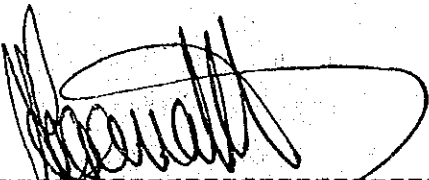
Jefe de la División de Cooperación  
Técnica-Departamento de Desarrollo  
Minero e Industrial

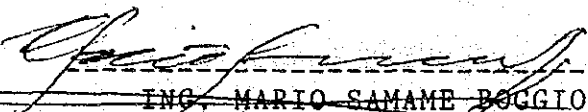


ING. LUIS SANCHEZ BAZALAR  
Director General de Minería  
y Presidente del Comité  
Conjunto.

  
-----  
ING. YASUO MUKAI  
Jefe de Expertos del Proyecto  
de Segregación

  
-----  
ING. ELEUTERIO LEON R.  
Director General de Metalurgia  
INGEMMET.

  
-----  
ING. JUAN ZEGARRA WUEST  
Director Ejecutivo  
INGEMMET

  
-----  
ING. MARIO SAMAME BOGGIO  
Presidente del Consejo  
Directivo - INGEMMET.

C R O N O G R A M A D E E J E C U C I O N D E O B R A S C I V I L E S 1 9 8 6

ANEXO I

P.P. S E G R E G A C I O N - C A J A M A R Q U I L L A

ACTIVIDADES	MESES												COSTO (INTLS)		
	M	A	M	J	J	A	S	O	N						
<u>GOBIERNO PERUANO - INGEMMET</u>															
- ADECUACION DE PLANOS A NUEVO SITIO															10,000
- HABILITACIONES Y CONSTRUCCIONES PRELIMINARES															10,523
- MOVIMIENTO DE TIERRAS															24,500
- HABILITACIONES (PARA CIMENTACIONES, AGUA Y DESAGUE)															18,710
- OBRAS DE CONCRETO SIMPLE (LOSA PISO, SUB-CI- MIENTO Y SOLADO EN ZAPATAS-MAQUINAS)															143,350
- OBRAS DE CONCRETO ARMADO (CIMENTACION - MA- QUINAS)															178,566
- INSTALACIONES ELECTRICAS Y SANITARIAS															178,575
- MONTAJE DE LOS EQUIPOS															30,000
- ALBAÑILERIA Y ACABADOS															76,182
- PRUEBAS DE FUNCIONAMIENTO															10,000
															<u>680,406</u>
<u>GOBIERNO JAPONES - JICA</u>															
- MONTAJE PREFABRICADO (CUARTO CONTROL/SALA REUNIONES, ALMACEN, OFICINA SUPERVISOR)															DONACION
- LLEGADA DE DONACION DE MATERIALES DE CONS- TRUCCION															DONACION

**TECHNICAL COOPERATION  
BY THE GOVERNMENT OF JAPAN  
PROPOSAL**

By the Government of ..... **PERU** ..... to the Government of Japan  
for the supply of equipment

- Notes.* - (1) This form has been devised for the general guidance of co-operating countries in order to facilitate the supply of relevant information and data necessary to afford an adequate appreciation of the nature of the technical assistance required. The careful completion of this proposal form will avoid much reference back and lead to speedier action.
- (2) The requisite number of copies of the Form A4 duly endorsed by the appropriate Foreign Aid Department of the requesting government should be forwarded to the donor government concerned through the appropriate channels.
- (3) The equipment to be supplied by the Government of Japan will become the property of the requesting government upon receipt of the shipping documents through the Japanese Embassy. Since the equipment is supplied on C.I.F. basis, it is requested that the recipient government will meet:
- (a) customs duties, internal taxes and other similar charges, if any, imposed in respect of the equipment, and  
(b) expenses necessary for the transportation, installation, operation and maintenance of the equipment.

<p>1. Background Information</p> <p>Please describe as concisely as possible the general outlines of the project for which the equipment is required, indicating whether the latter is (a) for use by an expert in the performance of his duties (b) for a training scheme of institution or (c) for a research institution. If either (b) or (c) please say whether the equipment is for the establishment of a new institution or the expansion or re-organization of an existing one (e.g., by the provision of a new department, etc.). The name and exact location of the institution, its approximate cost and the authority responsible for it should be stated. Where appropriate details should be given of the availability of any services required for the operation of the equipment. This would include operation by electricity (i.e. type of current, periodicity, voltage and any variations, phases, frequency etc. and if D.C. is the only current available please give full details), water reticulation or steam gas etc. Details of similar equipment already in use should be given.</p>	<p>REFER TO ANNEX 1</p>
<p>2. Description of equipment required.</p> <p>Please give a full description of each item and general specifications where possible. The manufacturer and estimated cost of each item if known together with details of the proposed end use of item should be given. Where applicable, give details of any special packing or tropic proofing required and indicate whether hand-books or instruction data supplied in English will suffice. If appropriate, please indicate any required priorities or phasing of deliveries and advise whether adequate facilities exist for maintenance and servicing of the type of equipment requested. (If lengthy, detailed lists should be annexed; it would be convenient to have separate annexures for (a) films; (b) books and (c) other equipment.)</p>	<p>REFER TO ANNEX 2</p>
<p>3. Has this equipment request already been directed to any other Agency or country and if so to whom was it addressed and with what result?</p>	<p>NO</p>
<p>4. Has the list of equipment already been discussed with representatives of the supplying country/ies? If so, please indicate what stage the discussions have reached.</p>	<p>YES, BETWEEN THE INGEMMET AND THE JAPANESE EXPERTS OF JICA</p>
<p>5. Furnish full particulars in respect of—</p> <p>(a) Consignee;</p> <p>(b) Official to receive documents and enquiries; and</p> <p>(c) Clearing agent at port of entry.</p>	<p>REFER TO ANNEX 3</p>



no equipment is required for use by expert  
 Please indicate--  
 (a) The country or agency from which the expert has been requested or obtained.  
 (b) His duties and length of secondment (a reference to the relative Form A. 1 will suffice when the expert is being provided by the country to whom the equipment request is addressed).  
 (c) What use is proposed for the equipment when the expert's period of secondment terminates?  
 (d) By what date is the equipment required?

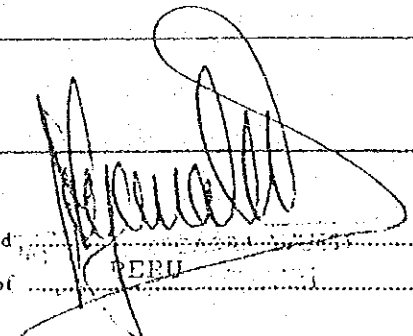
IT DOESN'T PROCEED IN THIS CASE

7. Where equipment is required for Training or Research Institutions  
 Please indicate--  
 (a) Nature and standard of training or research to be undertaken  
 (b) Total number of students to be accommodated from within the country or from elsewhere in the Region, the qualifications for admission, the duration of courses, and the annual output of trainees  
 (c) Whether there is already a similar institute(s) in existence in the country. If so, please give details  
 (d) Whether buildings are already available. If not has construction started and when is it expected to be completed?  
 (e) Whether qualified staff to handle the equipment has been recruited or is proposed to be recruited locally.  
 If not is it proposed:--  
 (i) to recruit foreigners under aid-programmes?  
 (ii) to train locally recruited personnel abroad in handling equipment? (the reference numbers of any Forms A. 1 or A. 2 relating to such requests should be quoted)  
 (f) Taking into account the answers to (d) and (e) above, what is the date by which the equipment is required and the date on which training or research work is to commence.  
 (g) Whether any assistance in drawing up the Scheme has been obtained from outside experts? (Any specialist reports or Government surveys (e.g., Educational Committee Reports, etc.), bearing on the request should be provided if possible)

REFER TO ANNEX 4

8. Correspondence  
 Name, Postal and Telegraphic Address of official to whom correspondence regarding this proposal is to be forwarded

REFER TO ANNEX 5

Signed: 

on behalf of the Government of PERU

Date: September 16, 1985

For use only by Donor Government

Proposal accepted/rejected/withdrawn

on behalf of the Department of

Date:

## A N N E X 1

### BACKGROUND INFORMATION

The Technical Cooperation Project is referred to the recovery of valuable minerals from complex oxide ores in the Republic of Peru.

According to the document Record of Discussion (25.2.83) in the Technical Cooperation Program of the Project it appreciates four main objectives :

1. Study on the quality of mineral and basic test for defining the conditions of segregation process ; - Technical information service on segregation process; segregation test on the peruvian copper oxide minerals.
2. Preparation for the installation of pilot plant ; - Construction and installation of equipment, Operation tests of equipment provided by JICA.
3. Estimation of results, study and examination of the process by pilot plant test (segregation); Operation test of pilot plant for copper oxide mineral.
4. International seminar on the treatment of copper oxide mineral; Publication of results of the investigation; Promotion of Technology; Offer of Technical service.

The Institute of Geology Mining and Metallurgy (INGEMMET) together with the Japan International Cooperation Agency (JICA) are developing this important technical cooperation project denominated : Segregation Project

The INGEMMET is located in Lima City, the capital of Peru, it has two places :

a) Place of Administration

Address : 211 Pablo Bermúdez  
Lima 11 - Perú  
South América  
Phone 316233  
Mail Box 889

- /..
- b) The Metallurgical Division, Laboratories, Pilot Plants and Mineral Concentrator Plant are located in the - Campus of the Engineering National University.

Address : 4 Kilometer  
Tupac Amaru Avenue

Mr. Juan Zegarra Wuest, Metallurgical Engineer is the Executive Director of the INGEMMET.

Mr. Eleuterio León Rodríguez, Engineer of Mines is the General Director of Metallurgý.

A N N E X 2

DESCRIPTION OF EQUIPMENT REQUIRED

The INGEMMET requests to the Government of Japan the offering of equipments for the Segregation Pilot Plant that it indicates in the machineries's List.

JQ /ee.

MACHINERIES'S LIST FOR THE SEGREGATION PILOT PLANT (3 TONS/DAY) FLOTATION SECTION

NAME OF EQUIPMENTS	SPECIFICATION	QUANTITY
1. Vibrating Screen	700 $\phi$ , 0.75 Kw, 48 mesh	1 set
2. Callow Cone	0.5 mt <sup>3</sup>	1 set
3. Head Tank	3 mt <sup>3</sup> , agitator and water pump	1 set
4. Re grinding Mill	500 $\phi$ x 600 pump and ball	1 set
5. Conditioner	600 $\phi$ x 600 H	1 set
6. Rougher Flotator	8 x 6 cells floth tank, 2 pc pump	1 set
7. Cleaner Flotator	7 x 4 cells floth tank, 2 pc pump	1 set
8. Thickener	Drive pump	1 set
9. Filter	Pan Filter for froth (400x 2) Drum filter for tail (900 $\phi$ x 450) With Vacuum unit	1 set

JQ/ee

MACHINERIES'S LIST FOR THE SEGREGATION PILOT PLANT (3 TONS/DAY) FLOTATION SECTION

NAME OF EQUIPMENTS	SPECIFICATION	QUANTITY
10. Equipment for waste water treatment	pump, agitator, absorption tower for active carbon.	1 set
11. Reagent Feeder	for 5 reagent, agitator, additional pump.	1 set
12. Rack and piping material		1 set
13. Equipment for control panel	Panel, electric power control , pH meter	1 set
14. Material for electric wire		
15. Otros	Reagent (Xanthate, Aerofroth, Na <sub>2</sub> S Frother)	1 set
16. Spare Part	Screen, filter cloth, impeler pump	1 set

J0/ee

A N N E X 3

FULL PARTICULARS IN RESPECT OF (a), (b) and (c)

- a) INGEMMET
- b) Mr. Juan Zegarra Wuest  
Metallurgical Engineer  
Executive Director of the INGEMMET
- c) INGEMMET

A N N E X 4

WHERE EQUIPMENT IS REQUIRED FOR TRAINING OR RESEARCH INSTITUTIONS

- a) The Machineries's List (Flotation Section) are required for the Segregation Pilot Plant (3 tons/day).
- b) It doesn't proceed in this case
- c) No, there isn't
- d) In December of 1985, must start the construction of the Segregation Pilot Plant (3 tons/day).
- e) The INGEMMET has qualified staffs who must be trained to handle the equipment by the short-term Japanese expert in the installation of equipments.
- f) From November 1985, the equipments are required
- g) It doesn't proceed in this case.

JQ /ee.

A N N E X 5

---

CORRESPONDENCE

Name : Mr. Juan Zegarra Vuost  
Metallurgical Engineer  
Executive Director of the INCEMET

Address : 211 Pablo Bermúdez  
Lima 11 - Perú  
South América

Phone : 316233 - 236062

Mail Box : 889

50 /ee.

**TECHNICAL COOPERATION  
BY THE GOVERNMENT OF JAPAN  
PROPOSAL**

PERU ..... to the Government of Japan

By the Government of .....  
for the supply of equipment

- Notes. - (1) This form has been devised for the general guidance of co-operating countries in order to facilitate the supply of relevant information and data necessary to afford an adequate appreciation of the nature of the technical assistance required. The careful completion of this proposal form will avoid much reference back and lead to speedier action.
- (2) The requisite number of copies of the Form A4 duly endorsed by the appropriate Foreign Aid Department of the requesting government should be forwarded to the donor government concerned through the appropriate channels.
- (3) The equipment to be supplied by the Government of Japan will become the property of the requesting government upon receipt of the shipping documents through the Japanese Embassy. Since the equipment is supplied on C.I.F. basis, it is requested that the recipient government will meet:
- (a) customs duties, internal taxes and other similar charges, if any, imposed in respect of the equipment, and  
(b) expenses necessary for the transportation, installation, operation and maintenance of the equipment.

<p><b>1. Background information</b> Please describe as concisely as possible the general outlines of the project for which the equipment is required, indicating whether the latter is (a) for use by an expert in the performance of his duties (b) for a training scheme of institution or (c) for a research institution. If either (b) or (c) please say whether the equipment is for the establishment of a new institution or the expansion or re-organization of an existing one (e.g., by the provision of a new department, etc.). The name and exact location of the institution, its approximate cost and the authority responsible for it should be stated. Where appropriate details should be given of the availability of any services required for the operation of the equipment. This would include operation by electricity (i.e. type of current, periodicity, voltage and any variations, phases, frequency etc. and if D.C. is the only current available please give full details), water reticulation or steam gas etc. Details of similar equipment already in use should be given.</p>	<p>REFER TO ANNEX 1</p>
<p><b>2. Description of equipment required.</b> Please give a full description of each item and general specifications where possible. The manufacturer and estimated cost of each item if known together with details of the proposed end use of item should be given. Where applicable, give details of any special packing or tropic proofing required and indicate whether handbooks or instruction data supplied in English will suffice. If appropriate, please indicate any required priorities or phasing of deliveries and advise whether adequate facilities exist for maintenance and servicing of the type of equipment requested. (If lengthy, detailed lists should be annexed; it would be convenient to have separate annexures for (a) films; (b) books and (c) other equipment.)</p>	<p>REFER TO ANNEX 2</p>
<p><b>3. Has this equipment request already been directed to any other Agency or country and if so to whom was it addressed and with what result?</b></p>	<p>NO</p>
<p><b>4. Has the list of equipment already been discussed with representatives of the supplying country/ie. If so, please indicate what stage the discussions have reached.</b></p>	<p>YES BETWEEN INGENMET AND JAPANESE EXPERTS OF JICA</p>
<p><b>5. Furnish full particulars in respect of-</b> (a) Consignee; (b) Official to receive documents and enquiries; and (c) Clearing agent at port of entry.</p>	<p>REFER TO ANNEX 3</p>

JN/ee.



6. Where equipment is required for use by an expert  
Please indicate--

- (a) The country or agency from which the expert has been requested or obtained.
- (b) His duties and length of secondment (a reference to the relative Form A. 1 will suffice when the expert is being provided by the country to whom the equipment request is addressed).
- (c) What use is proposed for the equipment when the expert's period of secondment terminates?
- (d) By what date is the equipment required?

IT DOESN'T PROCEED IN THIS CASE

7. Where equipment is required for Training or Research Institutions  
Please indicate--

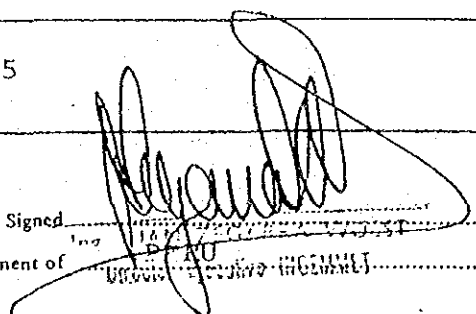
- (a) Nature and standard of training or research to be undertaken
- (b) Total number of students to be accommodated from within the country or from elsewhere in the Region, the qualifications for admission, the duration of courses, and the annual output of trainees
- (c) Whether there is already a similar institute(s) in existence in the country. If so, please give details
- (d) Whether buildings are already available. If not has construction started and when is it expected to be completed?
- (e) Whether qualified staff to handle the equipment has been recruited or is proposed to be recruited locally.  
If not is it proposed:--
  - (i) to recruit foreigners under aid-programmes?
  - (ii) to train locally recruited personnel abroad in handling equipment? (the reference numbers of any Forms A. 1 or A. 2 relating to such requests should be quoted)
- (f) Taking into account the answers to (d) and (e) above, what is the date by which the equipment is required and the date on which training or research work is to commence.
- (g) Whether any assistance in drawing up the Scheme has been obtained from outside experts? (Any specialist reports or Government surveys (e.g., Educational Committee Reports, etc.), bearing on the request should be provided if possible)

REFER TO ANNEX 4

8. Correspondence  
Name, Postal and Telegraphic Address of official to whom correspondence regarding this proposal is to be forwarded

REFER TO ANNEX 5

Signed



on behalf of the Government of

September 16, 1985

Date: .....

For use only by Donor Government

Proposal accepted/rejected/withdrawn

on behalf of the Department of .....

Date: .....

/ee.

## A N N E X 1

### BACKGROUND INFORMATION

The Technical Cooperation Project is referred to the recovery of valuable minerals from complex oxide ores in the Republic of Peru.

According to the document Record of Discussion (25.2.83), in the Technical Cooperation Program of the Project it appreciates four main objectives :

1. Study on the quality of mineral and basic test for defining the conditions of segregation process; Technical information service on segregation process; segregation test on the peruvian copper oxide minerals.
2. Preparation for the installation of pilot plant; - Construction and installation of equipment; Operation tests of equipment provided by JICA.
3. Estimation of results, study and examination of the process by pilot plant test (segregation); Operation test of pilot plant for copper oxide mineral.
4. International seminar on the treatment of copper oxide mineral; Publication of results of the investigation; Promotion of technology offer of technical service.

The Institute of Geology, Mining and Metallurgy (INGEMMET) together with the Japan International Cooperation Agency (JICA) are developing this important technical cooperation project denominated : Segregation's Project.

The INGEMMET is located in Lima City, the capital of Peru. It has two places :

a) Place of Administration

Address : 211 Pablo Bermúdez  
Lima 11 - Perú  
South América  
Phone 316233  
Mail Box 889

/..

- b) The Metallurgical Division, Laboratories , Pilot Plants and Mineral Concentrator Plant are located in the campus of the Engineering National University.

Address : 4 kilometer  
Tupac Amaru Avenue

Mr. Juan Zegarra Wuest, Metallurgical Engineer is the Executive Director of the INCEMET.

Mr. Eleuterio León Rodríguez, Engineer of Mines is the General Director of Metallurgy.

JQ /ee.

A N N E X 2

DESCRIPTION OF EQUIPMENT REQUIRED

The INGEMMET requests to the Government of Japan the offering of material necessary for the construction of Pilot Plant of Segregation (3 tons/day).

A N N E X 3

FULL PARTICULARS IN RESPECT OF (a), (b) and (c)

- a) INGEMMET
- b) Mr. Juan Zegarra West  
Metallurgical Engineer  
Executive Director of the INGEMMET
- c) INGEMMET

A N N E X 4

WHERE EQUIPMENT IS REQUIRED FOR TRAINING OR RESEARCH INSTITUTIONS

- a) The materials are required for the construction of the Segregation Pilot Plant
- b) It doesn't proceed in this case
- c) No, there isn't
- d) In December of 1985, must start the construction of the Segregation Pilot Plant (3 tons/day).
- e) INGEMMET will contract to company for the construction of Segregation Pilot Plant
- f) From November 1985, the materials are required.
- g) It doesn't proceed in this case

A N N E X 5

Name : Mr. Juan Zegarra Muest  
Metallurgical Engineer  
Executive Director of the INGEMMET

Address : 211 Pablo Bermúdez  
Lima 11 - Perú  
South América

Phone : 316233 - 236062

Mail Box : 889

JQ /ee.



## II INGEMMET－MINEROPERU間技術協力協定及び、

その日本語訳





CONVENIO DE COOPERACION TECNICA ENTRE MINERO PERU S.A. -  
INGEMMET

Conste por el presente documento, al Convenio de Cooperación Técnica que celebran de una parte la Empresa Minera del Perú S.A., con L.T. N° 9986901, con domicilio en Jr. Bernardo Monteagudo N° 222, Magdalena del Mar, debidamente representada por su Gerente General Ing. Manuel Lescano Rivero, con L.E. N° 08268834, L.M. N° T74A-61-547 y L.T. N° 1687999, en adelante MINERO PERU S.A.; y de la otra parte el Instituto Geológico, Minero y Metalúrgico, con L.T. N° 9317229, con domicilio en Jr. Pablo Bermudez N° 211, Jesús María, representado por su Director Ejecutivo Ing. Juan Zegarra West, con L.E. N° 08197665, L.M. N° 22967042 y L.T. N° A556665, en adelante INGEMMET, en los términos y condiciones siguientes:

PRIMERO: ANTECEDENTES

- 1.1. MINERO PERU S.A., Empresa Estatal de Derecho Privado, regida por su Ley Orgánica, Decreto Legislativo N° 42, cuenta entre sus proyectos en estudio con el yacimiento de Berenguela, situado en el distrito de Santa Lucía, provincia de Lampa, departamento de Puno, cuya composición mineralógica corresponde a minerales de cobre, plata y manganeso oxidados refractarios, sobre los cuales tiene interés desarrollar y/o definir un proceso metalúrgico para su tratamiento, por no responder a los procesos convencionales de flotación ni cianuración directa.
- 1.2. El INGEMMET, Organismo Público Descentralizado del Sector Energía y Minas, regido por su Ley Orgánica, Decreto Ley N° 22631, tiene suscrito un Convenio con la Japan International Corporation Agency (J.I.C.A.), Agencia de Cooperación Técnica Internacional del Japón, para desarrollar un Proyecto de Segregación de Minerales Oxidados Refractarios de Cobre y Elementos Asociados, el mismo que comprende la donación al Ingemmet de una planta piloto para dicho fin, así como la asesoría técnica correspondiente para la realización de las pruebas iniciales y la capacitación del personal.

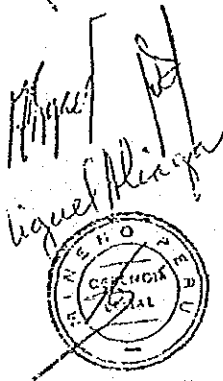
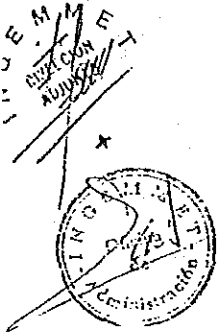
SEGUNDO: OBJETO

- 2.1. Es objeto del presente Convenio el compromiso de cooperación que asumen MINERO PERU S.A. y el INGEMMET, para desarrollar pruebas metalúrgicas con el mineral proveniente de Berenguela, a fin de definir su tratamiento.
- 2.2. Para la obtención del objetivo planteado en el numeral anterior, ambas partes convienen en la implementación de los siguientes puntos:

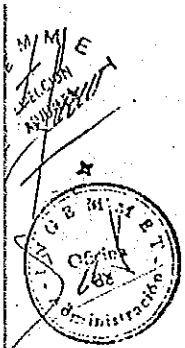
Vertical column of stamps and signatures on the left margin, including a circular stamp from the Ministry of Energy and Mines and a stamp from the Legal Office.

Handwritten signature at the bottom of the page.

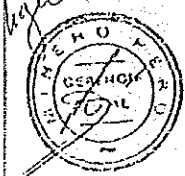
- 2.2.1. MINERO PERU S.A., dentro del área de la U.P. Refinería de Zinc de Cajamarquilla, proporcionará al INGEMMET un terreno de aproximadamente 2,000 m<sup>2</sup>, con facilidades para la conexión de redes de agua, desagüe y energía eléctrica, las mismas cuyas dimensiones y especificaciones se encuentran detalladas en el Plano que se adjunta como Anexo N° I y que forma parte integrante del presente Convenio.
- 2.2.2. El INGEMMET, bajo su responsabilidad y costo, instalará en el terreno indicado en el numeral 2.2.1., la planta piloto de segregación de minerales refractarios de cobre y elementos asociados, asumiendo todas las obras y conexiones que se requieren para su implementación, debiendo cumplir con el cronograma de ejecución de las obras adjunto y que figura como Anexo II.
- 2.2.3. El INGEMMET desarrollará un Programa de Pruebas Metalúrgicas para el mineral de Berenguela, estando bajo la responsabilidad de MINERO PERU S.A. el entregarle 100 TM de muestras de dicho mineral, en el lugar donde se ubique la planta piloto. El costo de la extracción y obtención de tales muestras será cubierto mediante financiamiento, en cuyas gestiones, para su obtención, colaborarán ambas partes. De ser el caso y de requerirse la habilitación presupuestal correspondiente, la extracción del mineral de Berenguela se hará previa la aprobación que dé CONADE al respecto.
- 2.2.4. El INGEMMET informará por escrito en forma mensual a MINERO PERU S.A. sobre el avance del Programa, debiendo a la finalización de las investigaciones realizadas emitir un informe final y definitivo sobre todo el Proyecto desarrollado, el mismo que entregará a MINERO PERU S.A., libre de todo costo.
- 2.2.5. El INGEMMET asumirá la responsabilidad total de la operación y administración de la planta piloto, cumpliendo para ello con las normas y reglamentos de trabajo vigentes en la U.P. Refinería de Zinc de Cajamarquilla, tanto en lo que respecta a seguridad e higiene minera y protección de planta, como cualquier otra disposición de carácter administrativo y/o técnico.



- 2.2.6. MINERO PERU S.A., para el cumplimiento del objetivo del presente Convenio, señalado en el numeral 2.1., brindará al INGEMMET los siguientes servicios:
- 2.2.6.1. Servicio de vigilancia.
  - 2.2.6.2. Servicio de comedores.
  - 2.2.6.3. Servicio de atención médica en la posta de la Unidad.
  - 2.2.6.4. Servicio de movilidad Lima-Cajamarquilla-Lima, para el personal de INGEMMET, dentro del servicio contratado por la U.P. Refinería de Zinc para su personal, en los horarios y rutas establecidos.
  - 2.2.6.5. Servicio de sala de copias (fotos tácticas e impresiones).
  - 2.2.6.6. Servicio de talleres y maestranza.
  - 2.2.6.7. Servicio de laboratorios químicos.
- 2.2.7. El INGEMMET proporcionará a su personal que labore en la planta piloto todos los implementos de seguridad que caracterizan una operación de este tipo, no siendo de responsabilidad de MINERO PERU S.A. los accidentes de cualquier magnitud que pudiera sufrir dicho personal dentro o fuera de las instalaciones de la planta piloto.
- 2.2.8. En el caso que personal del INGEMMET sufriera un accidente de trabajo, MINERO PERU S.A. colaborará con su traslado al centro asistencial del IPSS más cercano a la Refinería de Zinc de Cajamarquilla, quedando bajo la responsabilidad del INGEMMET la derivación que pudiera ser necesaria a otro centro asistencial del IPSS y/o particular; todos los trámites administrativos a este respecto son de cargo y cuenta del INGEMMET.
- 2.2.9. Cuando se trate de otros trabajos realizados para MINERO PERU S.A., que no estén contemplados en el numeral 2.1., y que fueren solicitados por escrito por el INGEMMET, MINERO PERU S.A. aperturará una cuenta a cargo de INGEMMET (planta piloto), debiendo INGEMMET facturar sólo por los servicios profesionales y otros adicionales no considerados en el numeral 2.2.6.

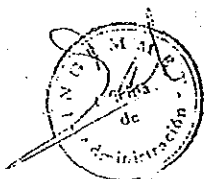


*Alcides Alarcón*



- 2.2.10. En la realización de Programas de Pruebas propias del INGEMMET, los costos señalados en el numeral 2.2.6. serán facturados al INGEMMET, de acuerdo al precio que MINERO PERU S.A. paga a los proveedores de tales servicios, o en su defecto y de ser el caso, de acuerdo a tarifas convenidas previamente a la utilización del servicio. El INGEMMET abonará los costos en los que incurra, dentro de los diez (10) días útiles siguientes a la fecha de presentación de las facturas por parte de MINERO PERU S.A.
- 2.2.11. INGEMMET acreditará ante MINERO PERU S.A. al personal asignado al Proyecto y al presente Convenio, tanto nacional como extranjero, el mismo que deberá cumplir las disposiciones, normas y reglamentos que MINERO PERU S.A. ha dictado o pueda dictar para la U.P. Refinería de Zinc de Cajamarquilla.
- 2.2.12. MINERO PERU S.A. no tendrá vínculo laboral alguno con el personal del INGEMMET, siendo responsabilidad de éste última la ejecución de todas las acciones, obligaciones y derechos que le pueda corresponder a dicho personal, siendo las más significativas, entre otras, las siguientes: pago de remuneraciones, horas extras y demás beneficios, pago de sus aportaciones y tributos señalados por ley, etc.
- 2.2.13. El personal de MINERO PERU S.A. participará en el desarrollo de los trabajos contemplados en los numerales 2.1. y 2.2.9., previa coordinación de ambas partes.

INGEMMET  
PERSONAL  
Administración



*Alfredo Quijano*



TERCERO: PLAZO

- 3.1. De común acuerdo, ambas partes señalan que el presente Convenio tendrá una duración de tres (3) años, pudiendo, de estimarse conveniente, tanto para MINERO PERU S.A. como para el INGEMMET, ampliar dicho plazo para el desarrollo de nuevos Programas de Investigación de interés para ambas Instituciones.
- 3.2. La vigencia del presente Convenio empezará a computarse a partir de la fecha de su suscripción.

CUARTO: RESOLUCION

- 4.1. El presente Convenio podrá ser resuelto por las siguientes causas:

*[Handwritten signature]*

- 4.1.1. Por común acuerdo entre las partes.
- 4.1.2. Por devenir en imposible o de difícil ejecución el objeto del mismo.
- 4.1.3. Por incumplimiento de las obligaciones y/o compromisos asumidos mediante este documento.
- 4.2. La parte afectada o aquella que así lo determine, deberá comunicar a la otra parte su determinación de resolver este Convenio, en forma escrita con no menos de treinta (30) días calendario de anticipación.

QUINTO: COORDINACION

- 5.1. MINERO PERU S.A. señala como responsables de las coordinaciones que deban efectuarse para la implementación de este Convenio al Gerente de la U.P. Refinería de Zinc de Cajamarquilla y al Superintendente de Control de Producción de dicha Unidad.
- 5.2. El INGENMET por su parte señala al Director General de Metalurgia como el encargado de dirigir las actividades técnico-administrativas de la planta piloto y responsable de las coordinaciones con MINERO PERU S.A. - U.P. Refinería de Zinc de Cajamarquilla.

SEXTO: APROBACIONES

- 6.1. El Directorio de Minero Perú S.A. ha aprobado el presente Convenio de Cooperación en su Sesión
- 6.2. El Comité Ejecutivo del INGENMET ha aprobado el presente Convenio de Cooperación en su Sesión

SETIMO: RATIFICACION

Las partes contratantes se ratifican en las estipulaciones contenidas en las cláusulas precedentes y declaran que ellas son la expresión fiel de su voluntad, emitida libremente, sin vicios que puedan invalidarlas o enervar sus efectos.

OCTAVO: JURISDICCION

MINERO PERU S.A. y el INGENMET renuncian al fuero de sus domicilios y se someten de manera expresa a la jurisdicción de los jueces y tribunales de la ciudad de Lima.

M  
E  
\*  
Administración  
SECRETARIA  
REGAL  
que Alcaza  
MINERO PERU S.A.  
RER/amfd.-

ina.  
*[Handwritten signature]*

MINERO PERU  
*[Handwritten signature]*  
DIRECTOR GENERAL DE METALURGIA